



テーマ

欧州PFAS規制の動向と フッ素樹脂製品への影響および代替技術の可能性

有機フッ素化合物は空調設備や輸送機器、半導体製造、化学産業、エネルギー、食品工業、医療、繊維、建築、家庭用品などあらゆる分野で使用されています。有機フッ素化合物には冷媒や溶剤、発泡剤、消火剤、界面活性剤、消泡剤、撥水処理剤、フッ素樹脂やフッ素ゴムなど非常に多くの製品が存在します。特にフッ素樹脂はその優れた耐熱性や耐候性、耐薬品性、電気特性、表面特性などから信頼性を要求される用途や過酷な環境に置かれる用途で幅広く用いられています。2023年に欧州に於いて有機フッ素化合物の多くを占めるPFASに対して、REACH規則の下に規制する案が提出、公開されました。欧州PFAS規制案が施行された場合、我が国産業界に多大な影響を及ぼすことが考えられます。

本講座ではフッ素樹脂を中心に欧州PFAS規制案が提案された背景、規制案の具体的な内容などについて解説するとともに、規制案が施行された場合の我が国産業界に与える影響、代替となる材料の可能性について解説致します。



講師

ひらやま なか
平山 中 氏 平山技術士事務所 所長

プロフィール

1980年 日東工業株式会社 開発室入社・研究、開発部門にてOA用機能部品の研究、開発、商品化に従事
1999年 技術開発センター長
2005年 取締役 技術開発センター長
2007年 シンジーテック株式会社 取締役 技術本部副本部長
2013年 平山技術士事務所設立

学会

日本技術士会会員、日本画像学会会員

主な講演、セミナー

「定着用表層材料の変遷と将来動向」日本画像学会 2007年
「ここだけおさえておけばいい! 4時間集中! フッ素樹脂コーティング入門」日刊工業新聞社 2019年

「シリコンの【基礎・高機能化技術・応用事例】」日刊工業新聞社 2020年
「防汚コーティング入門」公益財団法人 大阪府工業協会 2021年
「PFAS規制の最新動向と対応策、想定される代替手段」日刊工業新聞社 2023年
「欧州PFAS規制とPFAS代替技術の可能性」新化学技術推進協会 2024年
「欧州PFAS規制案の動向および化学・半導体・食品接触材料・輸送機器・繊維産業への影響」化学工業日報社 2024年

主な執筆

「防汚コーティングの種類とその特徴・評価」工業材料2021年9月号 日刊工業新聞社 2021年
「汚れの付着と防汚コーティング」塗装工学 VOL.57 No.4 一般社団法人 日本塗装技術協会 2022年
「欧州PFAS規制の動向とフッ素樹脂製品への影響・代替手段の可能性」MATERIAL STAGE 2024年10月10日号 技術情報協会 2024年

アジェンダ

1. PFASとは何か
 - 1.1 PFASの種類と用途
 - 1.2 PFASの定義
 - 1.3 PFASが環境、健康に与える影響
2. フッ素樹脂の基礎とPFAS問題
 - 2.1 フッ素樹脂の種類と用途
 - 2.2 フッ素樹脂の性質と製法
 - 2.3 フッ素樹脂の加工
 - 2.4 PFOA自主削減プログラム
 - 2.5 PFAS規制におけるフッ素樹脂
3. 欧州PFAS制限案の概要
 - 3.1 PFAS規制とは (PFAS制限案)
 - 3.2 欧州PFAS制限案の背景
 - 3.3 欧州PFAS規制の流れと猶予期間の概要
 - 3.4 日本国内の反応
 - 3.5 パブコメについて
4. 欧州PFAS制限案の具体的な内容
 - 4.1 制限案の内容 (第1項~第9項)
 - 4.2 制限案における用途別の代替品と評価
5. フッ素樹脂の用途と代替手段の可能性
 - 5.1 半導体製造・化学工業
 - 5.2 輸送機器
 - 5.3 コーティング製品
 - ・食品接触部材
 - ・事務機器
 - ・建築
 - 5.4 繊維製品
 - 5.5 エネルギー関係
 - 5.6 その他用途
6. 想定されるPFAS規制の方向性とまとめ
 - 6.1 想定されるPFAS規制の方向性
 - 6.2 米国におけるPFAS規制
 - 6.3 まとめ

日時

令和7年5月27日(火)

【講義・質疑】13:00~17:00

【レセプション】17:00~19:00

会場

長野市 ホテル国際21 4階 雷鳥

対象

会員企業の経営者、役員、管理者

定員

10社 (1会員・1名様)

※本講座は、製造業を主な対象とする業種限定講座とさせていただきます。

※事前申込制とします。お申込後ご都合つかなかった場合等は、少人数・定員制により他社にご迷惑をお掛けする可能性があることから、必ず代理出席者(一般社員可)をご派遣ください。

※締切日は特に設定しておりませんが、会場収容キャパシティにより、定員に達し次第締め切らせて頂きます。

費用

【受講費】5千円(税込) 【レセプション】1万円(税込)

※当日、頂戴します。

お申込

isogai@nea.or.jp(教育研修部担当: 磯貝)宛、メール件名に「0527平山講師講座受講希望」と記し、メール本文に受講者属性情報(貴企業名(製造業)、所属・役職名・氏名、メールアドレス)及びレセプション参加希望の有・無を漏れなく記し、お申込ください。着信確認後、受付完了メールをお送りしますが、定員に達した場合はお断りする場合がございますので、何卒ご容赦ください。なお、レセプション欠席の場合は、会場ホテルの諸事情より、実施日3日前(土日祝除く)迄に担当宛(担当以外不可)電話若しくはメールにてご連絡ください。

その他

会場での録音、録画、撮影を禁止します。
講師資料の複写、転載、二次利用等を禁止します。
受講者の情報を講師に事前に提供する場合があります。

お問合せ

事務局 教育研修部(担当: 磯貝)
TEL: 026-235-3522 FAX: 026-235-3529
E-mail: isogai@nea.or.jp

